



# WCFS2023 Japan 開催のご案内

## Floating Solutions for the Next SDGs

WCFSとは、**World Conference on Floating Solutions** の略で、人口、エネルギー、食糧問題等、様々な分野の課題を、浮体技術を活用した方法で国際的な課題を解決することを目指した国際会議です。

2019年にシンガポールにある浮体構造物協議会(SFSS : Society of floating solutions (Singapore))が第1回目をシンガポールで開催したことに始まり、2020年には水上、海上の利活用が活発なオランダで開催されました。

この度、「Floating Solutions for the Next SDGs」をテーマに、下記のとおり第3回会議をWCFS2023 Japanとして、日本で開催しますので、ご案内申し上げます。

### 1 開催内容

#### 開催日

2023年8月28日～29日、8月30日(水)テクニカルツアー(オプション)

#### 場所

日本大学理工学部1号館講堂(東京都千代田区神田駿河台1-8-14)

#### 主催

WCFS2023 Japan オーガナイザー会議

#### 開催内容

- ・基調講演、論文発表
- ・特別展示：菊竹清訓&J.P.クレーバン ハワイ海上都市'76に関連した資料を展示予定
- ・企業展示
- ・レセプションディナー、ビジネスフォーラム、ネットワーキングランチ
- ・テクニカルツアー：東京巡視船遊覧、東京 eSG プロジェクト見学等

#### 参加費

参加登録費：一般 60,000 円、学生 8,000 円、バンケット代 (オプション) : 10,000 円

テクニカルツアー (オプション) : 20,000 円※参加登録は事務局までご連絡をお願いします。



ホームページ

<https://wcfs2023.nextsdgs.org/>

### 2 後援

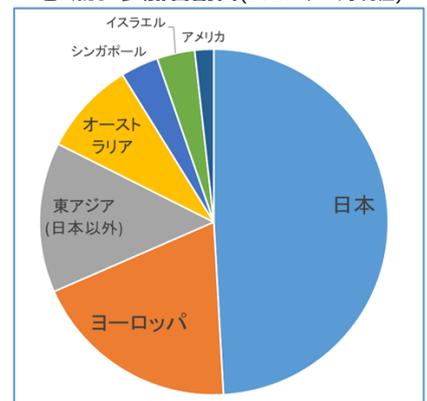
大阪大学工学研究科船舶海洋工学部門、海外コンサルタンツ協会、海洋研究開発機構、計測自動制御学会、建設コンサルタンツ協会、国際コンサルティング・エンジニア連盟、国際連合欧州経済委員会 PPP 作業部会理事会、国土交通省、電子情報技術産業協会、東京大学海洋アライアンス、東京都、東洋大学 PPP 研究センター、土木学会、長崎総合科学大学、日本エネルギー学会、日本沿岸域学会、日本海洋学会、日本建築学会、日本船舶海洋工学会、日本鉄鋼連盟、日本都市計画学会、広島工業大学、横浜国立大学

### 3 論文発表

#### 論文テーマ

大項目	キーワード
都市計画	持続可能なまちづくり、浮体式都市、ウォーターフロント、景観、海洋都市
建築	海洋建築、浮体式建築、沿岸計画
気候変動	海面上昇、洪水、氷床、災害リスク及び適応策、津波、温暖化
脱炭素エネルギー	波力発電、海洋温度差発電、洋上風力発電、洋上太陽光発電、水素、潮汐及び潮流発電、原子力、藻類バイオ燃料、グリーン水素エネルギー
技術開発	浮体構造物、浮体式空港、浮体橋、浮防波、係留、海洋工学、港湾工学、建設・管理システム、自律走行技術、デジタルツイン、海のDX
食料	海洋農業、海藻養殖、魚類養殖、水産養殖工学
その他	海洋空間計画、海洋資源、海洋産業、海洋開発、社会影響、海洋経済学、海洋生態学と環境、法的側面、法規制、海洋政策、海洋システム、その他

地域別 参加者割合(2023年7月現在)



## 4 プログラム

8/28 (月) Day1

Time 時間	Contents 項目	Note 備考
8:00~9:00	Registration 参加受付	
9:00~10:00	Opening ceremony オープニング	
10:00~11:00	Keynote speech (木下健、中島俊夫)	
11:30~12:00	Business forum ビジネスフォーラム	
12:00~13:00	Networking lunch ネットワーキングランチ	
13:00~15:00	Parallel session1	
15:00~15:30	Coffee & Tea break 休憩	
15:30~17:30	Parallel session2	
17:30~18:00	Transfer to Reception party	
18:00~20:00	Welcome Reception party レセプションパーティ	会場 日本大学

8/29 (火) Day2

Time 時間	Contents 項目	Note 備考
8:00~9:00	Registration 参加受付	
9:00~10:00	Keynote speech (Stefan Huebner, Rutger de Graaf ,Koen Olthuis )	
10:00~12:00	Parallel session3	
12:00~13:00	Networking lunch ネットワーキングランチ	
13:00~15:00	Parallel session4	
15:00~15:30	Coffee & Tea break 休憩	
15:30~17:30	Parallel session5	
17:30~18:00	General overview of the conference 総括	
18:00~	Buffet style dinner ビュッフェスタイルディナー	会場 山の上ホテル

8/30 (水) Day3(Optional) 予定※ご参加希望は事務局までご連絡をお願いします。

Time 時間	Contents 項目	Note 備考
12:00~13:00	at Takeshiba area 竹芝エリア集合	
13:00~13:30	Tokyo eSG Project Briefing 東京ベイ eSG プロジェクト説明	
13:30~14:30	Tokyo eSG Explanation of each projects	
14:30~15:00	移動 (まちづくりプラザ CITY PLAZA→ウォータース竹芝前)	
15:00~16:00	Electric boat 'Samurai' Sailing 電動船「侍」遊覧	
16:00~16:30	移動(ウォータース竹芝前→BANK30)	
16:30~18:30	Buffet style dinner ビュッフェスタイルディナー	会場 BANK30

## 5 基調講演者

下記5名を招待し、基調講演をしていただきます。



木下 健

Kinoshita Takeshi

[東京大学名誉教授](#)  
[元長崎総合科学大学学](#)



中島 俊夫

Nakajima Toshio

[ウォーターフロントリ](#)  
[アルエステート\(株\)](#)  
[代表取締役社長](#)



Stefan Huebner

[シンガポール国立大学](#)  
[アジア研究所主任研究者](#)



Rutger de Graaf

[Blue21 起業家](#)  
[浮体開発研究者](#)



Koen Olthuis

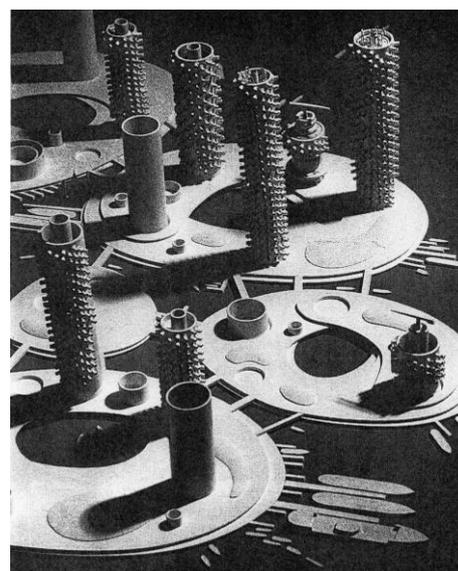
[Waterstudio 創設者](#)  
[浮体建築家](#)

## 6 特別展示

### 「建築家菊竹清訓氏と J.P.クレーバン博士のハワイ海上都市構想」

#### -ハワイ海上都市'76とフローティングシティ アーカイブ展-

「浮体の技術者と建築サイド双方が協力して、海上都市構想の具現化が可能」とする浮体の国際会議 World Conference for Floating Solutions (WCFS)が開催されてきました。その歴史的な最初の試みが1971年の「ハワイ海上都市'76構想」で、当時、ハワイ州政府が招待した故菊竹清訓氏と、同じく米国 MIT からの海洋技術者クレーバン博士との共同作業による「ハワイ海上都市'76の構想」計画が実行されました。本国際会議の日本での開催機会を捉え、世界から集まる数多くの人々に、これを紹介します。



## 7 協賛団体(2023年6月28日時点)



人・夢・技術グループ(株)



清水建設(株)



(株)ウォーターフロントリアルエステート



MIRARTH(株)



CRESS FEED(株)



(株)三井造船昭島研究所



パシフィックコンサルタンツ(株)



東急不動産(株)



(一財)日本海事協会

## 8 過去の開催時の様子

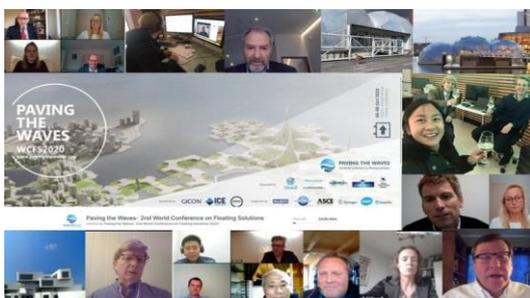
### WCFS2019 Singapore

2019年、SFSS主催で、シンガポール国立大学で2日間開催されました。



### WCFS2020 Rotterdam

2020年、オランダの団体が主催で、全てオンラインで3日間開催されました。



## 9 組織体制

### オーガナイザー会議(主催)理事、事務局メンバー

No	氏名	所属
1	多部田 茂(理事長)	東京大学 新領域創成科学研究科 環境システム学
2	サム 田淵	東洋大学 名誉教授、国連 PPP 会議議長
3	菊地 英一	株式会社長大 事業戦略推進統轄部 統轄部長
4	今井 母土子	株式会社長大 事業戦略推進統轄部 新事業イノベーション推進部部長
5	中島 俊夫	株式会社ウォーターフロントリアルエステート 代表取締役
6	山下 佳彦	株式会社ウォーターフロントリアルエステート 特別顧問
7	山下 悠輝(事務局)	株式会社長大 事業戦略推進統轄部 新事業イノベーション推進部 主査
8	吉田 郁夫(事務局)	清水建設株式会社 フロンティア開発室 海洋開発部 副部長
9	高 東熙(事務局)	清水建設株式会社 フロンティア開発室 海洋開発部 主査

### 実行委員会

No	氏名	所属
1	居駒 知樹(委員長)	日本大学 理工学部 海洋建築工学科 教授
2	相田 康洋	日本大学 理工学部 海洋建築工学科 助教授
3	飯島 一博	大阪大学 工学研究科 地球総合工学 教授
4	兼光 知巳	清水建設 技術研究所 主席研究員
5	川上 善嗣	広島工業大学 工学部 建築工学科 教授
6	北澤 大輔	東京大学 生産技術研究所 海洋生態系工学 教授
7	佐々木 仁	Arup
8	菅原 遼	日本大学 理工学部 海洋建築工学科 助教授
9	寺口 敬秀	日本大学 理工学部 海洋建築工学科 助教授
10	新里 英幸	日立造船(株) 技術研究所
11	二瓶 泰範	大阪府立大学 海洋システム工学 准教授
12	平林 紳一郎	東京大学 新領域創成科学研究科 海洋技術環境学 准教授
13	藤田 謙一	長崎総合科学大学 工学部工学科建築学 准教授
14	藤山 知加子	横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 准教授
15	増田 光弘	東京海洋大学 海事システム工学部門 准教授
16	村井 基彦	横浜国立大学 環境情報研究院 教授
17	吉田 毅郎	東京海洋大学 海洋環境科学部門 准教授

### 学術委員会

No	氏名	所属
1	石原孟	東京大学工学系研究科 教授
2	宇都宮 智昭	九州大学工学研究院 海洋システム工学部門 教授
3	木下 健	東京大学 名誉教授
4	鈴木 英之	東京大学 大学院工学系研究科システム創成学専攻 教授
5	高木 健	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授
6	前川 宏一	横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授
7	増田 光一	日本大学 名誉教授